

2024 年度

ニチキッズおおみや保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 6 日（月）～1 月 28 日（火）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025 年 2 月 18 日（火）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、一人ひとりの興味関心を大切に、好きな玩具を選べる室内環境を整え、戸外でも体を動かしたり自然に触れたりと自由に活動できるよう個々に寄り添った。
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの発達を全職員で共有するため毎月話し合いの場を設けた。その内容をふまえ、発達援助につながるように肯定的な言葉がけをしたり、個々の子どもの意思を尊重できる保育環境を工夫した。
保護者に対する支援	全職員が保護者とのコミュニケーションを大切に考え、送迎の際の会話も情報として共有することで、保護者の心身の状態に寄り添うよう心がけた。また、動画で園での様子を公開し、園生活に安心感をもって頂いた。
保育を支える組織的基盤	保育士全員が内部研修を受けスキルアップを図るとともに、保育のみならず救急救命などの外部研修にも積極的に参加し、安心安全な保育に努めた。また、保育士と栄養士が情報共有をおこなうことで、協力して食育の準備や活動をおこなうことができている。今後も、職員全員がチームとして団結し、より良い保育の実現に取り組みたい。

総評
年度の途中で、子どもがほとんど入れ替わったため、担任の配置や活動内容について試行錯誤しながらの 1 年となった。その中で、子どもの発達段階や興味・関心を大切に考えて室内環境を工夫し、「おもいっきり遊ぶ」理念の実現に努めた。また、衛生安全にも力を入れ、手洗い指導や子どもの視診を丁寧に行うことで感染症の広がらない環境を提供することができたと思う。今後も「報告・連絡・相談」を基本にした職員間のコミュニケーションで、一人ひとりの子どもの「最善の利益」を目指していく。